

総務文教常任委員会

委員長 久保 雅 己

【一般会計】

問 防災メールについて、LINEなど他の配信方法との通信料の比較をしているのか。

答 LINEでの伝達については、安価であると思うが、契約していない方も多くいるため、より良い方法で住民に伝えられるよう検討していきたい。

問 昨年、行方不明者の捜索時に現場で連絡が取れず、本部との連携がうまくできないことがあった。

トランシーバー等を地元消防団等に貸し出すことについてどのように考えているのか。

答 トランシーバーの貸し出しについては、ルール作り等を検討したうえで適切に対応していきたいと思う。

問 大島大橋の損傷事故における対応を今後活かせるよう、反省点等を資料としてまとめて

いるのか。

また、警戒レベルが設定されたことから、早めの自主避難が求められている。

その場合、避難所が満員になり、別の避難所の開設が必要となってくる可能性もあるのではないか。

答 今回の対応に関する課題と、対応資料を整理していきたい。

指定避難所は多いが、職員配置に限りがあることから、二次避難所については、自治会等で管理してもらう可能性はあり得ると思われる。

問 若者定住促進住宅用地整備事業において、土地が周防大島町名義のため、その土地を担保に銀行や公的機関からの融資を受けることができない。

これの対応は、どのようにすればよいのか。

答 土地を担保にできない場合、町の承諾書の提出によって、借り入れができる「フラット35」という金融商品がある。

問 給食費について、岩国市が防衛関係予算で無料、和木町は元々無料となっている。

本町においても無料化に向けた取り組みを行っているのか。

答 財政面の裏付けはないが、無料化が可能かどうかを検討してみたい。

問 カウアイ島への語学留学など、周防大島町の特色ある教育を行ってもらいたいと思うが、どのように考えているのか。

答 国際交流という大きな枠の中で、セブ島からカウアイ島への変更を考慮しており、山口大学やカウアイ・コミュニティカレッジの学長とも連携し進めてまいりたい。

問 図書館について、都市部では日曜休館はなく、多くの親子が本を借りに来る。

日曜日の開館をどのように考えているのか。

答 図書館の休館については、旧町時代の休館日を継承している。

図書館司書とも協議して検討したい。



教育委員会学校教育課の審査